



糖尿病治療に寄せる思い

鴨島病院 副病院長 水野昭



吉野川市地区に診療の場を移して4年目となっておりますが、私の専門分野の糖尿病が重要な診療項目となっており、私も無駄な仕事をしてきたのではなかったと感じております。私は長年、臍内分泌（インスリン分泌）と疾患の関連性について研究してきました。最近メタボリックシンドローム（肥満・高脂血症・高血圧・高血糖）という動脈硬化促進の危険因子を複数併せ持った状態が注目されております。これらが起こる背景には食べすぎや運動不足などの生活習慣があるため生活習慣病とも言われ、食べすぎや運動不足の生活を送っていると次第に肥満になり、血中脂質・血糖値・血圧が上昇し、動脈硬化が急速に進展します。

メタボリックシンドロームでの肥満の特徴は内臓脂肪の蓄積であり、内臓への脂肪蓄積にインスリンが関与します。インスリンは血糖値を下げるホルモンですが、余剰エネルギーを脂肪に変えて蓄積する作用も有しています。メタボリックシンドロームでの空腹時血糖値は境界型（100mg/dl～125mg/dl）にありますが、内臓脂肪型肥満では食後血糖値が高く、これに伴う食後の過剰インスリン分泌を惹起します。内臓脂肪が溜まるとなぜ血糖値が上昇するのかというと、糖の原料は脂肪分解で作られた「グリセロール」であり、グリセロールは肝臓で糖に作り変えられ、血液中に送られます。血液中の糖はインスリンの作用により筋肉などの全身の組織に取り込まれエネルギーとして使われますが、内臓脂肪型肥満ではインスリンの働きが悪く、このため糖が十分に利用されずに血液中に溜まって来るため、食後血糖値の上昇を招きます。このインスリンの働きを活性化しているのが脂肪細胞から分泌される「アディポネクチン」ですが、過剰な内臓脂肪の蓄積はこのアディポネクチン分泌を低下させますので、インスリンの働きが低下して糖の処理が悪くなります。この状態を「インスリン抵抗性」といいます。またアディポネクチンには血管壁を健全に保つ作用もあるため、アディポネクチンの分泌低下は動脈硬化の直接原因ともなります。このような生活習慣病患者での末梢インスリン抵抗性を簡単に知る方法として HOMA-IR 値 {空腹時血糖値(mg/dl) x IRI(μU/ml) / 405 : IRI(空腹時の血中インスリン濃度)} がありますが、内臓脂肪型肥満者で明らかに高値となり、インスリン抵抗性にインスリン分泌不全が加わることによって2型糖尿病が発症することが明らかにされています。メタボリックシンドローム患者においても早期のインスリン分泌障害の有無が将来2型糖尿病を発症するか否かの重要な決定因子であることが判明し、あらためて経口ブドウ糖負荷試験（75gOGTT）を行い、耐糖能の有無の把握することの重要性が再認識されています。肥満・糖尿病素因のある患者さんをご紹介ください。糖尿病治療の指針をご教授させていただきます。結局、糖尿病予防は（過食、運動不足による）肥満にならないことです。

満足度調査集計結果

徳寿会 KAIZEN 委員会

当院へ入院中の皆様へのアンケート結果についてご報告致します。

☆対象：2F・3F・4F・6F病棟に入院中の患者様

☆調査期間：平成23年6月～7月

☆配布対象の入院患者さまの数 160名

☆有効調査回答件数：68名 (女性22・男性46)

☆70歳未満9% 71～80歳23%

80歳以上68%

1

リハビリが出来るから：31

医療設備がよいかから：10

他院からの紹介：26

専門医がいるから：5

自宅に近いから：13

職員が親切：9

評判を聞いて：7

以前からかかっている：15

調査項目

1. 当院を選んだ理由について

2. 医師について

- ①病状の説明と分かりやすさ
- ②質問に十分に答えたか
- ③他職種との病状説明の食い違い
- ④当院の医師に満足したか

3. 看護師について

- ①今後の予定や看護内容についての説明
- ②必要なときの対応
- ③思いやりのある態度と誠意ある接し方

4. 介護について

- ①必要なときの対応
- ②思いやりのある態度と誠意ある接し方
- ③当院の介護に満足したか

5. リハビリについて

- ①リハビリの方針の説明と説明の分かり易さ
- ②思いやりのある態度と誠意ある接し方
- ③当院のリハビリに満足したか

6. 他職種について

- ①入院時の説明は分かりやすかったか
- ②検査を不安なく受けすることが出来たか
- ③費用の支払い時の対応や説明

7. 食事について

- ①量は適当であったか
- ②食事はおいしかったか
- ③時間は適当であったか

8. 環境について

- ①病室の清潔さと清掃状態
- ②病室の温度
- ③トイレの清潔さと清掃状態

9. その他

- ①次に入院するとき当院を利用したいか
- ②家族や友人に紹介できる病院か

2-① 2-② 2-③ 2-④ 3-①

大変よい	16%	18%	15%	15%	22%
よい	48%	47%	41%	44%	43%
普通	29%	29%	40%	37%	34%
悪い	4%	4%	4%	3%	1%
非常に悪い	3%	2%	0%	1%	0%

3-② 3-③ 4-① 4-② 4-③

大変よい	19%	19%	19%	22%	25%
よい	50%	48%	46%	44%	41%
普通	27%	27%	31%	29%	29%
悪い	4%	6%	4%	4%	5%
非常に悪い	0%	0%	0%	0%	0%

5-① 5-② 5-③ 6-① 6-②

大変よい	17%	18%	18%	22%	17%
よい	41%	44%	43%	44%	46%
普通	40%	35%	36%	34%	37%
悪い	2%	3%	3%	0%	0%
非常に悪い	0%	0%	0%	0%	0%

6-③ 7-① 7-② 7-③ 8-①

大変よい	15%	8%	10%	8%	15%
よい	46%	33%	37%	40%	50%
普通	36%	53%	49%	52%	27%
悪い	3%	6%	4%	0%	7%
非常に悪い	0%	0%	0%	0%	1%

8-② 8-③ 9-① 9-②

大変よい	13%	17%	40%	33%
よい	53%	43%	36%	41%
普通	26%	34%	19%	17%
悪い	6%	6%	6%	9%
非常に悪い	2%	0%	0%	0%

満足度調査集計結果Ⅱ

徳寿会 KAIZEN 委員会

ご回答いただいた皆様からのご意見・ご感想

- 暑い時期は入浴回数を増やしてほしい。
- 職員同士の連絡、引き継ぎを密にしてほしい。
- もう少し親身になって話を聞いてほしい。(主治医に対して)
- 暑い日は冷房をすみやかに入れほしい。
- 「今いそがしいから、あとで」とは言わないでほしい。
- 前向きに改善していくところ、エールを送ります、ちょっとでも良くなることを祈っています。ガンバレ。
- お世話になっております。長い病院生活ですが職員の方々に良くしていただき安心してお願いしております。今後ともよろしくお願ひします。」
- どの階に行っても、スタッフの皆さんのが優しいと感じております。これからもよろしくおねがいします。
- こちらが思っているようなリハビリをしてもらえていないよう思う。請求金額が高いので、もう少し念入りにしてほしいものです。
- アンケートをとるくらいだから、病院長も関心があるのだろうと思われる。最近は良くなっていると思う。ますますがんばってください。
- 何事も訴えられない人には、水分補給に気をつけてもらいたいと思います。今以上に患者を安心してお願いできます。
- 毎月同じ内容の同意書に署名をもとめられますが、内容が変更された場合のみではいけないのでしょうか?
- 一部に挨拶をしても無言、無表情なで笑顔がない職員がいる。印象がよくない。
- 職員の態度が良い、患者にも良くしてくれます。これからもお願ひします。
- 皆様が声をかけてくださり、喜んでおります。安心して預けられます。がんばってください。
- 介護の人数を増やしてほしい。
- 看護師さん、介護士さんにはいつも感謝しております。いつも元気に挨拶してもらって気持ちが良い。

ご意見・ご要望について

今回の、満足度調査は、前回、前々回に調査した、回復期リハビリテーション病棟以外の病棟を対象に実施しました。対象となった、病棟は、回復期と比べて、入院患者さまの年齢層も高く、入院期間も2階の一般病棟以外は、比較的長期入院の方が対象であるため、回答していただいた、ほとんどのものが、家族さまからの回答であると考えられます。

医師や看護師、介護士、リハビリからの説明や接し方に対して、わずかではありますが、悪い、非常に悪いと回答された方がおられました。

自由記載のご意見やご要望の中では、職員の接遇態度や、空調設備への不満、同意書についての要望や、医師、看護、介護、リハビリへの要望もありました。

同意書については、制度の中で求められたものであり、簡略化することは難しいのですが、医師、看護、介護、リハビリ等へのご要望については、病院として、できる限りの説明と対応はさせていただきたいと思いますので、それぞれの病棟の看護師長にご相談いただけたらと思います。

また、スタッフの挨拶や態度に対して、お褒めの言葉を何人もの方から頂いたり、「ますますがんばってください」とのエールを送って頂いた方もおられました。本当に有り難うございます。

次回の調査では、悪い、非常に悪いという評価が少しでも減らせるように、今回、お寄せいただいた、貴重なご意見を真摯にうけとめ、「改善する気持ち」を総ての部署、スタッフの間に培って、ひとつひとつ改善して行きたいと考えております。ご協力有り難うございました。

外来診察予定・治療実績のお知らせ

鴨島病院外来診察予定（平成23年7月現在）一覧表です。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
一般外来	午前	土橋	藤本	伊東	益田 (園)	伊東	担当医
	午後	水野	影治 (再来)	藤本	水野	三瀬	
専門外来	午前	益田 (裕)	木下	益田 (園)	田中	伊東	~休診~
	午後	益田 (園)	田中	益田 (裕)		小林・益田 (裕)	
専門外来		「外科」三瀬	「眼科」徳原	「禁煙外来」益田 (裕)	「整形外科」佐藤	「整形外科」三瀬	「整形外科」高田
			「整形外科」江川		「脳神経外科」(予約)七條		
			「整形外科」高橋				

平成23年4月～6月病棟利用状況について

回復期病棟への入退院者数

回復期病棟在宅復帰率

月	全体	脳血管疾患	整形疾患	その他
4月	28/21	9	15	4
5月	22/28	9	10	3
6月	29/31	9	11	9

月	全体	脳血管疾患	整形疾患	その他
4月	80%	66%	88%	0%
5月	67%	50%	73%	60%
6月	67%	72%	71%	66%

お問い合わせ: 鴨島病院 外来
TEL: 0883-24-6565

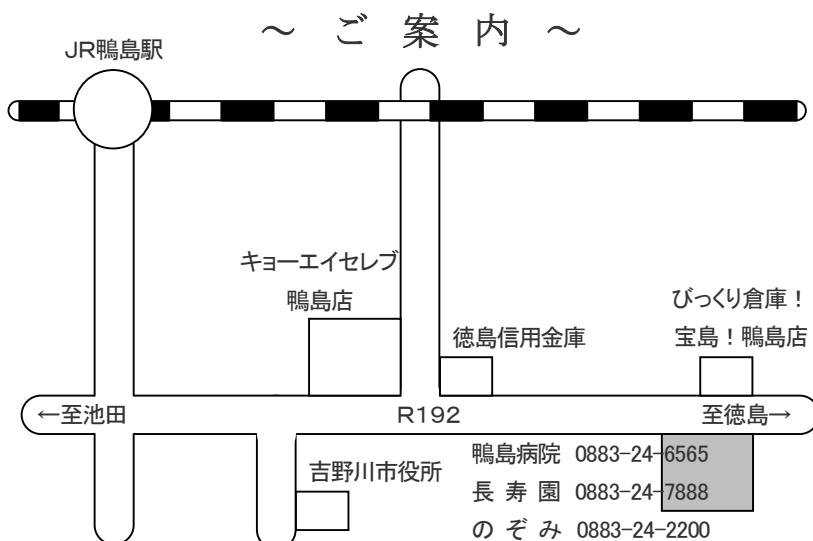
※診察予定は変更する場合もありますので、事前にお電話にてお問い合わせいただけたると間違いがございません。

德寿会 理念

地域の皆様に医療介護の安心と満足を

基本方針

1. 私たちは研鑽と協調に努め豊かな人間性を養い、資質の向上に努め、安全で質の高いサービスを目指します。
 2. 私たちは地域との連携をはかり、亜急性期から慢性期にかけての合理的で効果的なサービスを推進します。
 3. 私たちは医療人としての自覚と使命をもち、業務の効率化をはかり、健全なる経営でサービスを提供します。



～法人からのお知らせ～

募集しています

職種：看護師

※パートタイム可 詳細はお気軽にお電話かご来院の上お問合せ下さい。
(担当者:前田)

ご意見・ご要望について

当法人では「KAIZEN委員会」を設けて、皆様によりよい医療、介護サービスを提供できるよう活動しております。ご意見やご要望がございましたら、お電話いただぐか、施設内各所に設けております、「ご意見箱」をご利用ください。